

単元名 見積もりを使って

配当時間 2時間

- 単元の目標 (1) 目的に応じた見積もりの使い方を理解し、目的に応じた見積もりをすることができる。
 (2) 目的に応じた見積もりの使い方の工夫をすることができる。
 (3) 見積もりのよさを生かして、問題を解決しようとする。

標準的な展開例

06040210_001

| 学 習 活 動 | 留 意 事 項 など |
|---|--|
| <p>1 切り上げや切り捨てによる乗法や除法の見積もりをする [p. 180]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 本時の学習課題をつかむ。 ★切り上げや切り捨てを使って考えよう。 <p>○ 「みんなで考える問題①」の、だいちさんの考えを説明する。</p> <p>○ 「みんなで考える問題①」の、ひなたさんの考えを説明する。</p> <p>○ 「みんなで考える問題②」に取り組む。</p> <p>2 見積もりの工夫をする。 [p. 181]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 本時の学習課題をつかむ。 ★計算しやすい見積もり方のくふうについて考えよう ○ 「みんなで考える問題①」に取り組み、さくらさんとかいとうさんがどのように考えたのかを説明する。 <p>○ 「みんなで考える問題②」に取り組む。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 目的に応じて見積もることについて知り、実際の場面で適用できるようにさせる。多めに見積もるためには、乗法では、被乗数と乗数の両方を切り上げること、除法では、被除数を切り上げ、除数を切り捨てるが必要になる。 ・ 被除数（総面積から収穫できるお米）を切り捨て、除数（茶碗1杯分のお米）を切り上げているため、少なめに見積もって考えることを理解させる。 ・ 被除数（総面積から収穫できるお米）を切り上げ、除数（茶碗1杯分のお米）を切り捨てているため、多めに見積もって考えることを理解させる。 ・ 乗法においても、切り上げや切り捨てを活用させる。 <p>【評】目的に応じた見積もりの仕方を学ぶ活動を通して、「知識・技能」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 乗法を行うごとに、上から1桁の概数にして計算して求めていることに気付かせる。 ・ 計算しやすい特別な数にして計算していることに気付かせ、ひなたさんの考えと異なる点を説明させる。 <p>【評】目的に応じて計算の工夫ができるように切り上げや切り捨てを使って見積もり判断する活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p> |

【 備 考 】

第4学年「概数とその計算」では、概数を求める場合、被乗数や乗数などを四捨五入して1桁の概数にし、計算することを学習している。しかし、目的によっては、四捨五入ではなく、切り上げや切り捨てを使って概数を求めることが効果的な場合がある。本単元では、そのような目的に応じた見積もりについて学習する。多めに見積もるためには、乗法では、被乗数と乗数の両方を切り上げること、除法では、被除数を切り上げ、除数を切り捨てるが必要となる。目的に応じて多めに見積もることについて知り、実際の場面で適用できるようにさせたい。